



# 「あべの」を守る頼れるボランティア

いつ起こるかわからない大地震。大切な人を守り、自分たちのまち「あべの」を守る、頼れるボランティアの人たちのご紹介です。

区役所(市民協働) 2階23番 TEL 6622-9787 FAX 6621-1412



## 災害に立ち向かうボランティア 地域防災リーダー

### 地域防災リーダーとは

地震・風水害などの災害発生時に、地域の自助・共助によって被害を防止・軽減するため、町会を中心に災害対応を担う自主防災組織の要として、災害時の初期対応にあたるボランティアです。区内では358名(令和6年4月)の地域防災リーダーが、消防署の指導のもと初期消火訓練や救出救護訓練などを行い、災害時に備えています。関心のある方は区役所かお住まいの地域の会館に問合せください。



▲防災訓練の様子▲

▲地域防災リーダーの隊長のみなさん

各地域で活動する地域防災リーダー隊長などに集まっていただき、やりがいや苦勞などについて話をさせていただきました。

**常盤 松尾さん**  
私の災害の原点は阪神淡路大震災。自分の家族をまず守りたいというのがきっかけ。そこから周りの人を守る共助へとつながっていきいという思いで防災リーダーをやっている。

**文の里 奥田さん**  
リーダー隊長として責任感や他のリーダーのまとめ役としての自覚も生まれ防災士資格を取得。いろいろな知識も得たので少しでも災害時にリーダーシップを発揮できる存在になりたいという思いがある。

**長池 荒木さん**  
自分一人では何もできないので、できるだけリーダー全員で何でも一緒にやってくれるようにしてきた。人に教えるためには自分も勉強しなさいといかないので、みんな進めていくことを心がけている。

**王子 福永さん**  
昼間に若手は地域にいないことが多い。そういった意味で、若手も女性もベテランもみんな大切な人材。いろいろな人材を活かしているのが町会のいいところ。

**阿倍野 出雲さん**  
リーダー隊長歴は8年。道ですれ違った知人が自分のことをリーダー隊長でリーダー隊長とは何だかというのを子どもに教えていた。防災意識の向上はこういところが原点だと思う。何度も訓練に参加し、ポロポロになっている防災リーダーの制服は自分の誇りでもある。

**金塚 三雲さん**  
金塚はマンションしかないという特徴のある地域なので、マンションごとの防災意識を上げる必要がある。在宅避難など、実際の災害時の動きでリーダーが先頭に立てよう防災リーダーの学習会なども取り組んでいる。

ボランティアである地域防災リーダーとしての思いや決意

—皆さん、それぞれの意識や考えで防災リーダーとして活動されていますね。皆さんに共通するのは「大切な人、まちを守りたい」という思いでしょうか。

**丸山 田邊さん**  
町会活動の行きつくところは防災(命を守る)だと思っている。「災害時の地域の死者ゼロ」をめざす中で、個人的にはボランティアというより「使命」らしい気持ち。

**王子 上田さん**  
王子地域もやはり高齢化が問題だと思う。若い人にバトンタッチしてやってほしいと思うがなかなか引き受けてくれないのが現状。しかし、苗代小学校の防災授業など、子どもたちの防災意識が上がるような取組も行われていることは明るい材料かもしれない。

**文の里 奥田さん**  
防災リーダーの勧誘時、いろいろな事をやらなければいけないという負担感のある言い方ではなく、こんなスキルや技術が身につくというように言いまわしがいいと思う。

**常盤 松尾さん**  
継続してやってもらうためには、防災リーダーの業務量のようなものをもっと周知することが必要。

**高松 高橋さん**  
高齢化の課題はあるが、リーダーの中には若手もいるので、地域内のリーダーの繋がりが重要。何も知らずにリーダー隊長になったが、逆に、そんな状況でどこまで地域防災の力になれるだろうかと考えてやっており、LINEなどの活用で求心力のある発信を強化して若い人を巻き込んでいきたい。

**阿倍野 出雲さん**  
防災リーダーの課題について、京都大学防災研究チームと一緒に勉強会を通じているな角度から地域で検討、共有している。自分たちが気づかないことや課題がたくさんある。

**阪南 川口さん**  
他の地域と同じく高齢化をどうしていくかは課題。阪南は避難所が阪南小学校だけなので、在宅避難や物資の不足などを考えておかないといけないと思っている。

地域防災リーダーの課題や改善していきたいこと

—地域防災リーダーの高齢化と新たな担い手づくりは各地域共通の課題ですね。LINEなどSNSの活用でこの貴重なボランティアの活動を広く区民のみなさまに知ってもらい、担い手の拡充につながるよう、区役所も連携して取り組んでいきます。

**丸山 田邊さん**  
危機感のない人の意識を変えていくのが我々地域防災に関わる者の役割の一つ。一人でも多くまちなか訓練などに来てもらって、「防災防災防災」と頭に植え付けてほしいと思っている。防災情報やうまくいった取組事例などを地域を超えて情報共有できるようにしたらいいと思う。

**高松 高橋さん**  
当事者意識が高くないと成果が出ない。防災に対して当事者意識を高めていくために、まちなか訓練や防災情報のチラシの配布、地域防災リーダーの制度の拡散など、防災に関する事に触れる機会をたくさんつくることで、当事者意識を刺激していきたい。

**文の里 奥田さん**  
高齢化や担い手不足の課題もあるが、個人的には、防災リーダーや防災を知っている人が増えるような展開がいいと思う。高齢であっても何かの時に指示が出せるようなリーダーがたくさんいることは災害時に役立つと思う。防災リーダーの繋がりが進むといい。

**阿倍野 出雲さん**  
リーダーにはイメージーションが必要。「地震が来ても大阪は大丈夫」と思っている人もまだいる。災害時にはどうなっているのか、地震、火災、避難、医療など、災害時のことをイメージできる防災リーダーがいるかどうか重要。

**常盤 松尾さん**  
各地域のリーダー隊長の横のつながりはもちろん、各地域を回って防災座談会をやっている。これまで開催の地域からは好評をいただけており、今後もこういったざっくばらんな場を少しずつでもやっていきたい。

これからの地域防災リーダーの展望など

—SNSも活用しつつですが、やはり町会など、日ごろのコミュニティやご近所のつながりを持つことが災害を乗り越える大きな助けになると思います。

## 災害を乗り切るボランティア 自主防災組織

自主防災組織は、町会を中心とした災害時の共助や避難所の開設・運営を担う組織で、区内全10の地域で組織されています。災害時に小中学校などで開設する避難所運営や、物資供給など区災害対策本部との連絡調整など、災害後のいろいろな対応を担います。大災害に備えて、災害時避難所の開設訓練や、地域ごとに実施するまちなか防災訓練などを通じて、住民の防災意識向上にも取り組んでいます。

各地域まちなか防災訓練予定(掲示板などでご確認ください)

地域	日程	場所
高松	未定	未定
常盤	11/17(日)	文の里中学校
金塚	11/30(土)	金塚小学校
文の里	10/27(日)	明浄学院高等学校
王子	10/20(日)	苗代小学校
丸山	9/29(日)	丸山小学校
長池	未定	未定
阿倍野	12/8(日)	阿倍野小学校
晴明丘	11/24(日)	晴明丘中央公園
阪南	11/23(土)	阪南小学校

※日程・場所は予定であり、変更になることがあります。



▲まちなか防災訓練の様子

訓練にぜひ参加してね!



## みなさん、ご存じですか? 災害ボランティアセンター

災害時には、全国各地から被災者を支援しようと多くのボランティアが被災地に集まります。この貴重なボランティアのみなさんと支援を必要とする被災者とのマッチングを行い、ボランティアの支援がスムーズに行き届くよう調整するのが災害ボランティアセンターです。区社会福祉協議会が区民センター内に開設・運営することになっており、災害発生時にすみやかに災害ボランティアセンターを開設できるよう、職員が毎年訓練を行っています。



▲災害ボランティアセンター開設訓練の様子



## 災害時協力事業所・店舗制度

大規模災害時に備え、地域の防災力を向上させる一環として、事業所や店舗の力をお借りする登録制の「災害時協力事業所・店舗制度」を定めています。災害時にご協力いただける事業所・店舗は現在区内21店舗です。引き続き阿倍野区では本制度にご登録いただける事業所・店舗様をお待ちしています。



### 「災害時協力事業所・店舗」一覧

- ・小寺商店
- ・株式会社 奥村組
- ・辻調理師専門学校
- ・有限会社 大有堂薬局
- ・サイクルショップ中山商会
- ・マック体操クラブ
- ・ファミリーマート阿倍野昭和町店
- ・カネヨシカナモノ
- ・アートメゾン播磨I及びII
- ・株式会社 SUMI建
- ・ナニワグリーン有限会社
- ・KYK
- ・有限会社ウェルネットケアステーション
- ・青い鳥
- ・桃原モータース
- ・大有堂鍼灸接骨院
- ・有限会社 三共興業
- ・介護施設 平和寮
- ・坂口鍼灸接骨院
- ・医療法人 西村歯科医院
- ・株式会社 白鳳
- ・ワンズ株式会社



詳しくはこちら



## もしもの為に知っておきましょう

### 備蓄していますか?

#### マメ知識 ローリングストック法



普段の食事に利用する缶詰やレトルト食品などを備蓄食糧とし、普段の生活で使用した分だけを新しく買い足して、常に一定量の備えがある状態にしておく方法です。

#### マメ知識 用意しておくよいもの

- 感染症対策として、「マスク」「消毒液」「体温計」を用意しておく
- 乳幼児や高齢者、アレルギー症状を抱えている方など、個人や家庭の事情にあわせ備えを検討しておくことも大切です。
- 断水し、トイレが使えなくなる場合があるので、簡易トイレを用意しておきましょう。

### 避難の判断(災害情報の入手先)

テレビやラジオのほか、インターネットで避難の判断に関する災害情報入手できます。

- おおさか防災ネット
- 危機管理室 X(エックス)
- 災害用伝言ダイヤル(171)

#### マメ知識 感染症流行時の分散避難

あらかじめ、避難所以外に安全な場所をいくつか決めておくこと(「在宅避難」や「知人宅等避難」)で、感染症から身を守ることができます。

### 風水害の場合の注意ポイント

- 風が強い時は無理して歩かない  
強風で瓦や看板が飛んだり、街路樹などが倒れたりします。無理して歩かず近くの頑丈な建物に避難しましょう。
- 大雨の時は、3階以上に避難  
川などに近づかないようにし、避難情報が出れば、速やかに建物の3階以上に避難しましょう。

## もしもの為に、今始めよう! 大阪防災アプリ

大阪防災アプリ osaka bousai

STOP!! 災害時はむやみに移動を開始しない!

1大府防災シグナル

一目でわかる防災情報、迫る危険をあなたへお知らせ

大阪防災アプリ 詳しくはこちら

近い将来発生するといわれる大地震を乗り越えるためのいろいろな人たちの活動があります。大災害に備えて、各ご家庭で水や食べ物など、いざというときの備えを進めておきましょう。



X (旧ツイッター)